

愛寿会だより

夏号

第 246 号

令和 3 年

8 月 25 日発行



【 第 2 回評議員会の様子 】



【 第 226 回 理事会の様子 】

主な内容についてお知らせします。

任期満了に伴う理事二名の退任

小澤澄夫会長 武田和久理事

ご両名につきましては、長年にわたって愛寿会の発展のために誠心誠意を尽くし多大なる貢献をされました。御退任にあたり感謝の意を表します。

(1) 事業報告

1. 外国人介護技能実習生用宿舍の建設

ミャンマーからの実習生の宿舍として活用するため愛寿会の敷地内に建設しました。

2. 寿仙岳の改修

長い間倉庫として利用してきた寿仙岳を入所者、利用者、地域住民の皆様等の交流、職員の研修等に利用できる施設に改修をしました。

3. 陰圧室の整備工事

コロナ関連整備事業により特養各フロアに移動型簡易陰圧装置を四基整備。コロナによる感染症の発生が見られた場合に感染予防対策として使用します。

4. コロナ関連かかり増し経費助成

国によるコロナ感染症対策かかり増し経費の助成により介護用品等を購入しました。

5. 大型洗濯機の更新

大型洗濯機の老朽化に伴い修繕に多額の費用が生じたため、大型洗濯機三台を入替しました。

6. ボイラーの更新

一号館の暖房用ボイラーが漏水し部品調達等が不可能になり修理不能となったため、入替しました。

令和三年五月二十八日午後二時より、

社会福祉法人愛寿会第二百二十六回理事会が開催されました。

7. 夏祭りの開催について

仁生園は令和二年八月二十三日コロナ禍のため、利用者と職員だけに規模を縮小し、職員による歌や踊りのアトラクションに例年の屋台メニューも用意し楽しみました。

第二仁生園は、八月二十六日に祭りではなくイベントとして流しソーメンで麺と一緒にいろいろなものを流し、大いに楽しんでいただきました。

8. 花火大会の実施

近隣の八ヶ岳名水会・緑風会・愛寿会、三法人協賛による花火大会を開催し、利用者をはじめ地域の皆様に楽しんで頂き大変感動されました。

9. 苦情解決相談委員会開催

愛寿会が運営するすべての事業の苦情に対し適切な対応を図るための第三者委員からなる委員会です。今年度はコロナ禍のため書面で報告をさせていただきます。なお、苦情等一件もありませんでした。

10. 総合防災訓練の実施

仁生園では九月二十四日に消火器と屋内消火栓を使って消火訓練を行い、併せてさす又、ネットランチャーによる防犯訓練を実施しました。第二仁生園では六月二十四日に火災を想定した避難訓練を実施しました。

11. 感染症研修会の実施

感染症予防研修会を十一月十三日「感染症の予防と対策」と題し開催しました。

特別養護老人ホーム仁生園事業報告

1. 平均利用率 95.55 % 平均年齢 89歳4ヶ月
新規入所者 42名 退所者 41名 (在籍数 130名)
2. 入所者の年齢構成
50代1名、60代1名、70代9名、80代40名、90代75名、100代4名
合計 130名 最高齢者 105歳
3. 利用期間
1年未満 33名 1～2年 47名 3～4年 21名 5～9年 24名
10年以上 5名 合計 130名 最長 22年3か月
4. 介護度別
介護度1-0名 介護度2-1名 介護度3-41名 介護度4-56名
介護度5-32名 (介護度3以上-99.2%) 平均介護度 (3.9)
5. 看取り介護 死亡者 35名 看取り 22名
6. 入所順番について
入所待機者 640名、年間新規申込者 135名

主な取り組み内容

- 1 介護サービスの質の向上
- 2 看取りの充実
- 3 感染症対策
- 4 働きやすい職場づくり
- 5 チームケアの充実

12. 不在者投票の実施
令和二年十一月十三日北杜市長・北杜市議会議員選挙の不在者投票を実施しました。

13. 介護福祉士資格取得支援
介護福祉士資格取得支援につきましては、仁生園で二名、第二仁生園で二名、合わせて四名が資格を取得できました。

14. 研究集録の取り纏め
仁生園に六、第二仁生園に六の研究委員会が1年間の活動をまとめ、研究紀要第十四号を発行しました。

障害者支援施設第二仁生園事業報告

1. 施設入所
延べ利用人数 10,480 年間利用率 93.6% (前年 95.8%)
2. 生活介護
延べ利用人数 7,408 年間利用率 93.8% (前年 95.3%)
3. 短期入所
延べ利用人数 918 年間利用率 83.6% (前年 89.0%)
4. 計画相談
88人 (前年 51人)

主な取り組み内容

- 1 ヒヤリハット利用による事故防止
- 2 日中活動の充実
- 3 食事関係-健康管理、指導の実施、食堂エアコンの整備
- 4 健康管理-感染症予防対策
- 5 環境整備の実施- (エアコン整備)
- 6 防火防災防犯対策

令和三年六月十七日午後一時三十分より、
第二回定時評議員会を、午後三時より臨時理事会が開催されました。

(2) 決算報告
令和二年度の決算は、コロナ禍による利用率の低下などにより、財政的に厳しいものになっていますが、感染症の予防対策や面会制限の実施、新たな様式に対応する財政運営にも注力し、健全経営を実施してまいります。尚、法令等に基づき、当法人が設けるインターネットホームページにおいても情報公開を実施しております。

第二回定時評議員会**(1) 事業報告及び決算報告**

第二百二十六回理事会で承認されたことを受け、令和二年度社会福祉法人愛寿会事業報告及び決算報告を行い、評議員会においても承認されました。

(2) 理事及び監事の任期満了に伴う選任

社会福祉法人愛寿会の理事及び監事は、定款により評議員会の決議において選任となっており、承認されました。尚、溝口康司新理事及び堀内誠新理事が選任され、その他の理事及び監事は再任されました。

臨時理事会

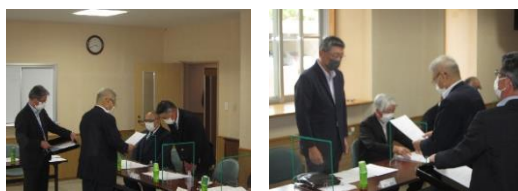
定時評議員会の決議により理事及び監事が選任されましたので、臨時理事会を開催し理事長等の選任をおこないました。

(1) 理事長の選任について

小宮山光彦理事が選任されました。

(2) 常務理事の選任について

清水元義理事が選任されました。



事業活動計算書

(自:令和 2年 4月 1日 至:令和 3年 3月31日)

(単位:円)			
	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動収益計(1)	849,303,585	847,404,049	1,899,516
サービス活動費用計(2)	885,901,859	866,873,483	19,028,376
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 36,598,294	△ 19,469,434	△ 17,128,860
サービス活動外収益計(4)	4,058,386	4,234,646	△ 176,260
サービス活動外費用計(5)	3,036,632	3,392,469	△ 355,837
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,021,754	842,177	179,577
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 35,576,540	△ 18,627,257	△ 16,949,283
特別収益計(8)	14,062,850	429,300	13,633,550
特別費用計(9)	13,908,974	159,314	13,749,660
特別増減差額(10)=(8)-(9)	153,876	269,986	△ 116,110
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 35,422,664	△ 18,357,271	△ 17,065,393
前期繰越活動増減差額(12)	658,847,960	677,205,231	△ 18,357,271
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	623,425,296	658,847,960	△ 35,422,664
その他の積立金取崩額(15)	420,000,000	420,000,000	0
その他の積立金積立額(16)	420,000,000	420,000,000	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(15)-(16)	623,425,296	658,847,960	△ 35,422,664

資金収支計算書

(自:令和 2年 4月 1日 至:令和 3年 3月31日)

(単位:円)	
勘定科目	決算
事業活動収入計(1)	853,361,951
事業活動支出計(2)	837,677,152
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	15,684,799
施設整備等収入計(4)	14,062,850
施設整備等支出計(5)	62,386,820
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 48,323,970
その他の活動収入計(7)	422,490,220
その他の活動支出計(8)	423,884,140
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,393,920
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	△ 34,033,091
前期末支払資金残高(12)	371,344,556
当期末支払資金残高(11)+(12)	337,311,465

貸借対照表

(令和3年 3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	396,479,347	429,561,118	△ 33,081,771	流動負債	79,029,094	84,232,758	△ 5,203,664
固定資産	1,683,911,341	1,716,916,112	△ 33,004,771	固定負債	89,445,888	99,751,992	△ 10,305,504
基本財産	1,138,561,244	1,194,597,978	△ 55,976,134	負債の部合計	162,474,982	177,984,150	△ 15,509,168
その他の固定資産	545,350,097	522,378,734	22,971,363	純資産の部			
				基本金	413,237,802	413,237,802	0
				国庫補助金等特別積立金	461,252,608	476,407,918	△ 15,154,710
				その他の積立金	420,000,000	420,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	623,425,296	658,847,960	△ 35,422,664
				(うち当期活動増減差額)	-35,422,664	-18,357,271	△ 17,065,393
				純資産の部合計	1,917,915,706	1,968,499,080	△ 50,577,374
資産の部合計	2,080,390,688	2,146,477,230	△ 66,086,542	負債及び純資産の部合計	2,080,390,688	2,146,477,230	△ 66,086,542

三法人協賛による花火大会

『社会福祉法人 八ヶ岳名水会』

『社会福祉法人 緑の風』

『社会福祉法人 愛寿会』

昨年同様に新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大により、各施設の例年実施している納涼祭については、規模縮小等の対応を検討しておりますが、入所者及び利用者に「暑さを忘れ涼む」ということを感じてもらうため、近隣三施設が相互に協力し、花火大会の実施をさせていただきます。

コロナ禍という一大事時ではございますが、夜空を彩る花火によって夏のひと時を共にお楽しみ頂くことができました。

特別養護老人ホーム 仁生園



七夕会食

七月七日、七夕のお昼ごはんは「七夕そうめん」、
「えびと夏野菜の炊き合わせ」、「なすのごま和え」
です。七夕にそうめんを食べるのには、いくつか由
来があり、そうめんを天の川に見立てているという
由来や機織りが得意な織姫にあやかり、そうめんを
糸に見立てて機織りの上達を願っているという由
来、無病息災を願っているなどがあります。そうめ
んには星型のにんじんや星の形に似ているオクラ、
錦糸卵を乗せて天の川に見立てています。めん禁の
方にはカニカマ入りのふんわりたまご、汁物には花
形のお麩とわかめのお吸い物を召し上がっていただ
きました。えびと夏野菜の炊き合わせは、えび、が
んも、かぼちゃ、冬瓜、そらまめの炊き合わせです。
そらまめは天に向かって実がなることからそらまめ
と呼ばれます。

利用者様の願い事が天に届くようにと願いを込め
て提供しました。おやつには星型のゼリーを提供し、
七夕にちなんだ食べ物や旬のものをたくさん使って
楽しんでいただきました。

利用者様はそ
うめんが大好き
なようで美味し
いと好評でした。
コロナ禍ではあ
りますが、今後も
利用者様に楽し
い食事を提供し
ていきたいと思
います。



六月二十四日、野点を開催しました。
コロナウイルス感染拡大防止による感染症対策を
行い、野点傘や毛氈で雰囲気作りをし、抹茶やお
茶菓子を用意しました。
今回の野点では、技能実習生五名の方に着物を着
用していただき、ご利用者様一人一人におもてな
しを致しました。
着姿の実習生を見ると、皆様とても喜ばれた
様子であり、「奇麗だね、よく似合っているよ」
と声が聞かれ笑顔も多く見られていました。
限られた行事の中ではございますが、ご利用者の
皆様には、ひと時でも心安らげる時間や楽しんで
いただけるレクリエーション活動を職員一同検討
していきます。



野菜の収穫

「採れたての野菜が食べたいな」
「昔はよく畑で作って家族と食べたな」と
利用者様と話をしている中でコロナ禍の今、自
分達にも何か出来るのではないかと考え、職員
同士で協力をして畑を作る事に決めました。

畑・野菜の事は、大先輩の利用者様。たくさ
んの知恵をいただき、見事に立派なナスときゅ
うり、たくさん野菜や花を作る事ができまし
た。また利用者様と職員がいつもにこにこして
いられる様「にこに畑」と看板も作成しまし
た。

採れたてのきゅうりに味噌をつけて食べるの
は「格別においしい」との声

昔話をしながら和やかな雰囲気の中皆さんと
ても良い表情で召し上がっております。
早くも来年に向けて希望の声も聞こえそうで
す。



仁生園 デイサービスセンター

春先に植えた花が見事に咲きました。中庭へ設置して廊下からお花を堪能しながら癒されています。
「あのお花は何ていうお花かな？」と皆様、指を指し立ち止まってご覧になられています。



七月下旬にトマトと枝豆がすくすくと育ち美味しそうな野菜が出来ました。肥料をまいてトマトの苗を紐で結び、毎日の水やりの成果になりました。
「来年は、何を育てようか・」と次の野菜作りに希望を膨らませた話に花が咲いています。

グループホーム やすらぎ

「最近の「やすらぎ」」

コロナ禍と言われてから長い時間が過ぎたように感じられますが、グループホームだから許された楽しみが大きく制限された毎日が続いています。

そんな日々の中で入居者様の楽しみは体を動かすことです。午前のリズム体操、午後のラジオ体操には全員集合です。

レクもまず体を動かしてからゲームや紙芝居、読み聞かせなどに入ります。九十七歳を筆頭に皆さん生き生きと頑張っています。もう少し涼しくなったら戸外に出る活動も増やしていきたいとその日を楽しみにしています。



第二仁生園

「かき氷作り」

毎日暑い日が続いています。

シロップは、イチゴ、ブルーハワイ、メロン、カルピスからお好みで！

電動かき氷機で簡単に出来上がりました。私は手動でシャリシャリと作りしました。



六月三十日、給食委託業者の日清医療食品(株)の職員の方から手打ちそばの実演をして頂き、見学後に「そば作り体験」をしました。
この時季の恒例行事なので、利用者様の中には手慣れてそばを打つ方もいます。
蕎麦は駒板という専用の道具を使い平たい大きい専用包丁で切り、体験の後は、「ざるそば」「かけそば」どちらもお好みを頂きました。

「そば打ち体験」





「流しソーメン」
八月十一日、流しソーメンをしました。
冷たい流水からは、ソーメンと一緒に「インゲン、モロコシ豆、ピーマン、ミニトマト、きゅうり、ミョウガ、オクラ、ねぎ、シシトウ」の夏野菜とスイカ、トウモロコシと盛り沢山で流れてきました。
「もろこしゲット!」「トマトが取れないよ」と周りのセミの鳴き声にも勝る、賑やかな時間でした。



旬の贈り物 ありがとうございます

お心遣いをいただき、
心から感謝申し上げます

(令和 3 年 5 月 11 日～令和 3 年 8 月 25 日)

【物品のご寄附】 (順不同)

板山 揚子 様
湯浅 四郎 様



今年も湯浅様ご夫婦より、千葉県白井市特産の梨「豊水」をたくさん送っていただきました。みずみずしくとても甘い旬の味に、皆さん大変喜ばれていました。何十年にも渡るお心遣いに心より感謝申し上げます。

「来園の皆様へお願い」

新型コロナウイルス等への感染拡大防止対策をしています。ご不便をおかけいたしますがご理解をいただき、厳守していただくようお願いいたします。

「面会に關してのお知らせ」

☆正面玄関横にて「ガラス越し面会」を行っています。

◆電話による事前予約が必要です。(電話をいただいた日の一週間後から予約を承ります)

◆来園前の二週間は、ご自宅にて体温を測ってください。

◆面会時間帯は午前九時半～十一時の間で十五分間です。

◆少人数での面会にご協力ください。

◆施設内への立入はご遠慮ください。(施設内のトイレ等は使用できません)

☆仁生園では、ご家族様お持ちの iPad、iPhone を利用した「テレビ電話形式」の面会が可能ですのでご利用下さい。希望される場合は、ご予約ください。

※感染症の状況に応じ、急な面会制限をする場合がございます。お電話でお問い合わせいただくか、**当法人のホームページにて案内しておりますので、ご利用ください。**

